



ジュニアシート

- ・ロジコL シリーズ
- ・ジュニアプラス シリーズ
- ・ジュニアマキシ シリーズ
- ・コンパクトジュニア シリーズ
- ・ブースター シリーズ

取扱説明書／保証書

〈お願い〉

〈重要〉ご使用前にお客様情報を登録してください。

弊社では、万一お買い上げいただいた製品に問題があることが判明してリコールを実施する場合に、直接その内容をお知らせするために、お客様登録システムを導入しております。
安心してチャイルドシートをご使用いただくために、お買い上げ日より一カ月以内に必ず登録をお願い致します。



弊社ホームページ <http://www.aprica.jp/>

- ・本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組みなどを分かりやすくするため、実物とは多少異なる場合があります。
- ・本書の内容について、誤りや記載もれなどお気づきの点がありましたら、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。
- ・製品の品質向上のため、予告なしに一部仕様変更する場合がありますので、あしからずご了承ください。

製造元：グレコ・チルドレンズプロダクツ インク

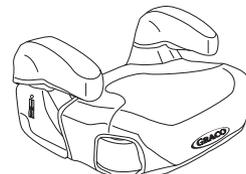
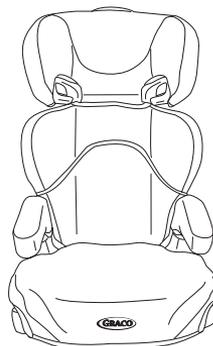
輸入販売元(連絡先)：アップリカ・チルドレンズプロダクツ合同会社

〒542-0082 大阪市中央区島之内1-13-13

アップリカ・チルドレンズプロダクツ合同会社

お客様サポートセンター

TEL 0120-415-814 携帯電話からご利用の場合(通話料お客様負担) TEL 0570-004-155



このたびは、グレコ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前に、取扱説明書(本書)をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、お読みになった後は、**本書を取扱説明書収納ポケットに常備し、大切に保管してください。**
本書に記載されている以外の方法で使用しないでください。
製品の機能が充分発揮されないだけでなく危険です。

UN ECE-R44/04適合

汎用型グループⅡ～Ⅲ 15kgから36kgまで

目 次

ご使用の前に.....	3
安全基準.....	4
パーツリスト.....	5
本製品をお使いになるお客様へ.....	6
肘掛（アームレスト）の調節.....	9-10
背もたれ（バックサポート）の組立て方.....	11-15
体重制限.....	16-17
ブースターシートの取付け位置.....	18
お車のシートベルトについて.....	19
ご使用可能なシートベルトの種類.....	19
ご使用できないシートベルトの種類.....	20
ブースターシートご使用の際には.....	21-23
ブースターシートのリクライニング.....	24
お子さまの座らせ方.....	25-28
頭部サポート（ヘッドサポート）の調節.....	29
背もたれなしでご使用の場合.....	30-35
背もたれの外し方.....	30
肩ベルト調節クリップの使い方.....	32
備考.....	36
航空機内での使用.....	36
カップホルダー.....	36
取扱説明書の保管.....	37
お手入れとメンテナンス.....	38
シートカバーを取り外すには.....	39
シートカバーの洗濯について.....	40
保管のしかた.....	40
廃棄方法.....	40
保証について.....	41
保証規定.....	42
保証書.....	43

ご使用の前に

ご使用の前に必ず本書をよくお読みください。

本製品を安全に正しくお使いいただくために、本書の内容を十分に理解していただきますようお願いいたします。赤字で書かれた注意書きは特に重要な内容になりますので、必ず守ってください。

また、本書をお読みになる前に、このチャイルドシートを取り付けるお車の取扱説明書もご用意ください。本書に書かれた内容と共に参考にしなければならない場合もございます。

チャイルドシートは、突然の車の停止や交通事故などの場合にお子さまの傷害を軽減することを目的としております。いかなるチャイルドシートも事故等からお子さまを無傷で守るものではありません。

チャイルドシートのご利用にあたっての法規、安全基準等は各国によって異なります。詳しくは、行政機関もしくは、自動車メーカー等にお問い合わせください。

〈重要〉ご使用の前に、お客様情報登録のお願い

弊社では、万一お買い上げいただいた製品に問題があることが判明してリコールを実施する場合に、直接その内容をお知らせするために、お客様登録システムを導入しております。安心してチャイルドシートをご使用いただくために、お買い上げ日より一カ月以内に必ず登録をお願い致します。

弊社ホームページ <http://www.aprica.jp/>



安全基準

安全基準について

国連の相互承認協定に基づく幼児拘束装置の安全基準は、チャイルドシートの構造、性能に関する基準を明確にしていると共に、付属内容物、取付け・使用、取扱説明書、表示についても言及しています。

このチャイルドシートは

UN ECE-R44/04

汎用カテゴリー グループⅡ、Ⅲ 15kg-36kg

によって認可されています。

承認番号はシートの背面に貼付されております。この承認番号はがさしないでください。

本製品は、UN ECE-R16または他の同等の基準に基づいて認可された自動車3点式／リトラクター付きシートベルトを装備した車に使用できます。

本製品は「汎用」幼児拘束装置です。車で一般的に使用するものとして、UN ECE-R44/04改訂シリーズに基づいて認可されており、一部を除いて大抵の車に取り付けることができます。

車の取扱説明書に当該車両がこの年齢層向けの「汎用」幼児拘束装置を搭載できると明記されていれば、本製品が正しく取り付けられると考えられます。

ご不明点がある場合は、弊社お客様サポートセンター、または、販売店までお問い合わせください。(P41参照)

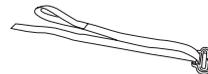
パーツリスト

本製品の組み立てには必ず大人が行ってください。

基本パーツ

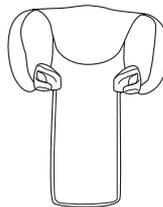


ベース

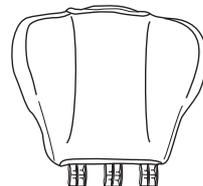


肩ベルト調節クリップ

背もたれ付モデル



頭部サポート



背もたれサポート

肘掛けカバー付モデル

※同梱されているモデル

ロジコL、ロジコLラリースポーツ
ジュニアマキシコンフォート
ジュニアマキシプラス
ジュニアプラス
コンパクトジュニアDX
ジュニアプラスDX

※同梱されていないモデル

ジュニアプラスカラーズ
ジュニアプラスエ・ラブ
ジュニアマキシ、コンパクトジュニア
その他



肘掛けカバー

(モデルにより本体に装備されています。)

本製品をお使いになるお客様へ

▲ 警告

本製品の取扱説明書並びにお車の取扱説明書をよくお読みいただき、内容を理解するまでは、本製品の取付け、及び使用はなさないようにお願い致します。

本製品を背もたれを取付けて使用する場合、シートベルトの腰部分は肘掛の下にあるベルトガイドに、肩部分のシートベルトは肩ベルトのガイドに沿って固定してください。また、背もたれのないブースターシートとして使用する場合、肩ベルト調節クリップを用いて固定してください。シートベルトにねじれなどが無いことをお確かめください。

本製品をお車の座席に取付ける際には、可動式の座席やドアによって、緊急時に脱出できないような位置に取り付けることのないよう、細心の注意をはらってください。

誤った使用法は、急旋回や急停車、衝突の際に、深刻なけがまたは死亡事故につながる可能性を高めることとなります。衝突事故に至らなかった場合でも、お子さまが車内においてけがをすることがあります。正しく取付けられていない場合、またはお子さまが正しく拘束されていない場合、急ブレーキや急旋回の際、お子さまがけがをすることがあります。

本製品に、他の製品のシートクッションやシートカバーを使用しないでください。

本書に書かれていない取扱い方は決してしないでください。

交通事故の統計によると、お子さまは、助手席よりも、後部座席に正しく拘束されている方がより安全です。助手席にエアバッグが装備されている場合は、本製品を使用しないでください。

お子さまを1人で車内に放置しないでください。

お子さまを乗せていないときでも、ブースターシートをシートベルトで固定するかトランクなどに収納してください。そのままですと、急旋回、急停車、衝突の際に周囲に転がり、同乗者がけがをすることがあります。取り外すか、車に固定されていることを確認してください。

荷物やその他の物を、車やトランクの中に固定しない状態で放置しないようにしてください。けがをすることがあります。

どんな事故であっても、一度でも事故にあった後はそのブースターシートを使用しないでください。ブースターシートに外見上の破損が見られない場合でも、思いもよらない損傷がある場合があります。

本製品を改造しないでください。また、他メーカーのアクセサリ、部品を取り付けるのもおやめください。

破損のある、もしくは部品が足りないブースターシートは使用しないでください。切断された、または損傷のあるシートベルトは使用しないでください。

本製品は、太陽光線に長時間さらされた場合、大変熱くなることがあります。熱せられた部品により、お子さまが火傷を負う可能性もあります。ブースターシートにお子さまを座らせる前に、金属・プラスチック部分の表面に触り、熱くないことを確認してください。

中古のブースターシートは使わないでください。または使用履歴が不明なものも使用しないでください。

ブースターシートを、ベースに取り付けられている肘掛無しでは使用しないでください。

肘掛（アームレスト）の調節

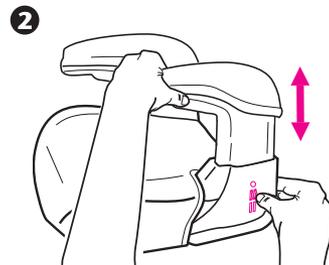
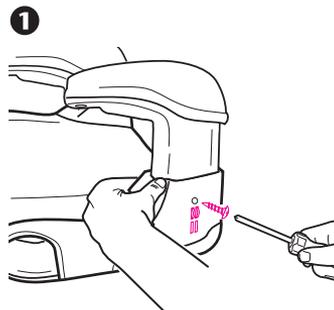
Step 1.

肘掛は2段階に調節できます。

肘掛の調節を行う際には、図のようにネジを外し、ベース側面にあるボタンを押して、肘掛を上下に動かしてください。① / ②

その後、またネジを締めなおしてください。

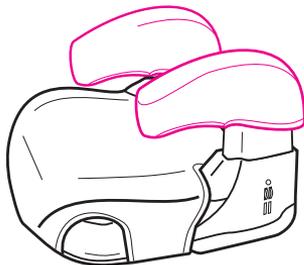
肘掛を上の方に引っ張りしっかりと固定されている事を確認してください。



Step 2.

肘掛カバーを図のようにつけます。
(モデルにより本体に装着されています。)

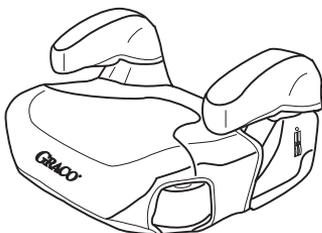
※肘掛カバーが装備されていないモデルもあります。(P5参照)



Step 3.

これで準備が整いました。

背もたれ(バックサポート)を使用しない場合は、P32「肩ベルト調節クリップの使い方」をお読みください。

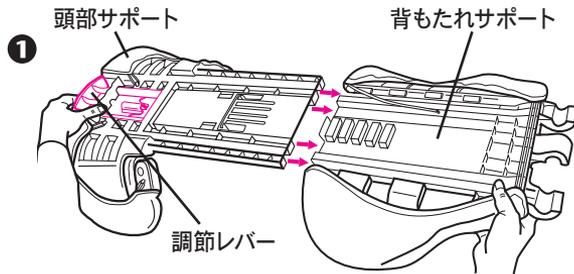


背もたれ(バックサポート)を使用する場合は、このまま、**Step 4.**に進んでください。

背もたれ(バックサポート)の組立て方

Step 4.

頭部サポートと背もたれサポートを図のように裏返します。①

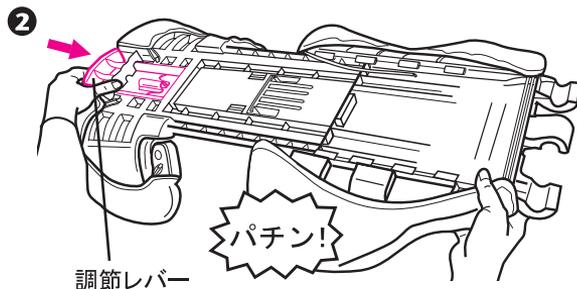


Step 5.

調節レバーを強く握り、頭部サポートを背もたれサポートに「パチン」と音がするまでスライドさせ、固定してください。②

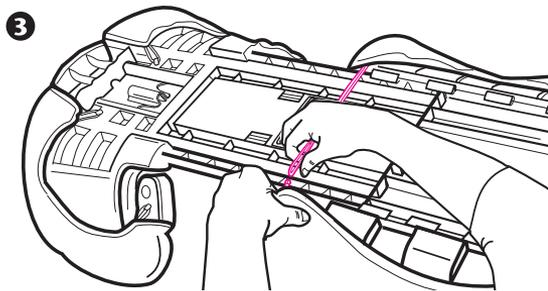
頭部サポートと背もたれサポートをひっぱり、しっかり固定されている事を確認してください。

※頭部サポートは背もたれサポートにはめ込むと、外れない構造になっています。



Step 6.

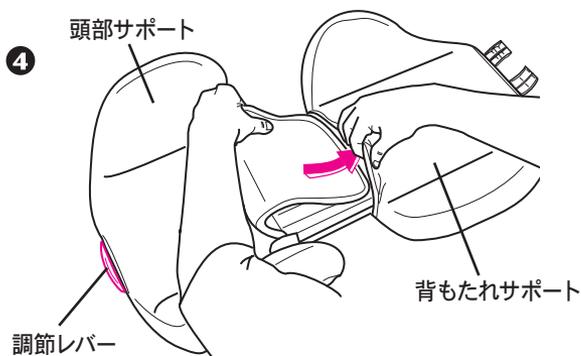
伸縮性のストラップを図 ③ のようにフックにひっかけてください。



Step 7.

シートを表に向け、図のように頭部サポートのカバー下部を背もたれサポートのカバーの下に挿入してください。④

※調節レバーを握りながら、サポートを少しずつずらして操作を行うと入れやすくなります。

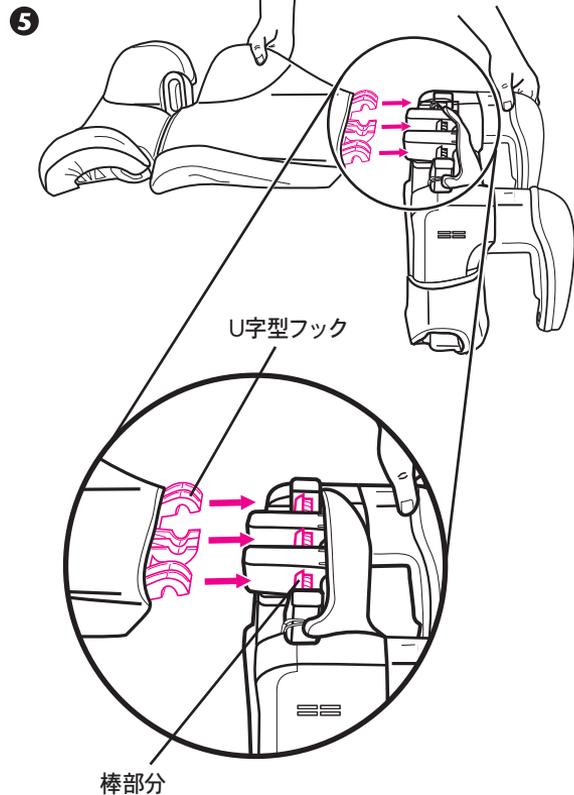


12

Step 8.

図のような角度で背もたれをベースに取付けてください。背もたれの下部にあるU字型フックで、ベースの棒部分と連結します。⑤

※背もたれをベースに取付ける際、シートカバーが絡まないよう確認しながら行ってください。



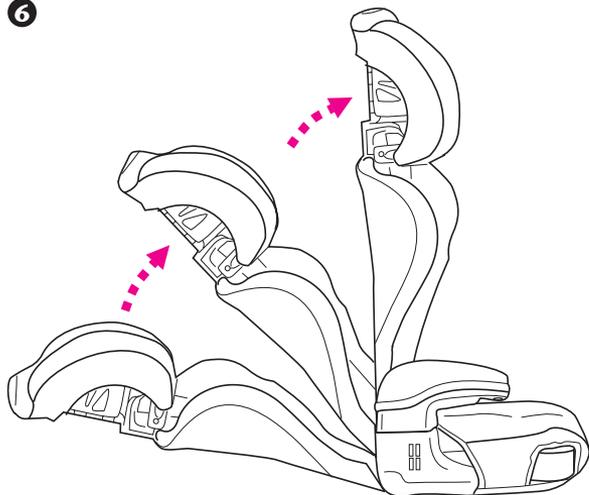
13

Step 9.

背もたれをベースにしっかりと取り付けた後、図のように背もたれを押し上げてください。⑥

※少し大きな音がしますが、故障ではありません。

⑥

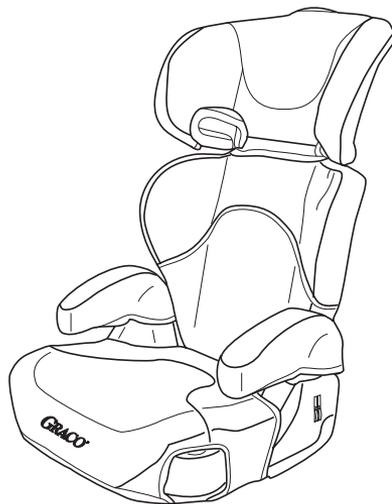


パチン!

Step 10.

準備が完了しました。

P21～P28「ブースターシートご使用の際には」から「お子さまの座らせ方」をお読みください。



体重制限

▲警告

製品がお子さまの体格・体重に適応する条件でご使用ください。適応条件外でのご使用は重傷や死亡に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

本製品をお使いになる場合は、お子さまが以下の全ての条件を満たしていなければなりません。

背もたれ使用の場合

体重 15kgから36kgまで

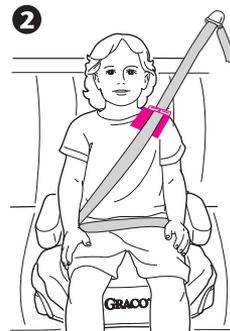
① 肩ベルトが、お子さまの肩(図の赤い部分)にかかるようにする。また、腰ベルトは腰より低い位置にくるようにし、お子さまの耳が背もたれの上端部より出ないことをご確認ください。もしお子さまの耳がブースターシート背もたれの上端部よりも上になる場合は背もたれを取付けてのご使用はできません。



背もたれをお使いにならない場合
体重 15kgから36kgまで

② 肩ベルトが、お子さまの肩(図の赤い部分)にかかるようにする。また、腰ベルトは腰より低い位置にくるようにし、お子さまの耳が車のシート/ヘッドレストの上端部よりも出ないことをご確認ください。

上記の条件を満たしていれば、背もたれあり・なしどちらでも本製品はご使用になれます。



ブースターシートの取付け位置

▲警告

ブースターシートの不適切な取り付けは、重度の傷害もしくは死亡事故につながるおそれがございます。座席位置によっては、ブースターシートが安全に機能しない場合がございます。また、車種によっては、ブースターシートを安全に使用できる座席位置がないこともございます。もし、お車のどこにブースターシートを取り付けるべきか不明な場合は、お車の取扱説明書をご確認ください。

フロントエアバッグが装備された座席にこの製品を設置しないでください。ブースターシートは、可能な限り後部座席にお取付けください。

後部中央座席に肩、腰ベルトが備わっている場合は、この位置が取り付けに最も適した場所になります。

腰ベルトのみが備わっている

後部中央座席には
ご使用になれません。



必ず、進行方向に対して前向きに向いている座席に取り付けてください。



お車のシートベルトについて

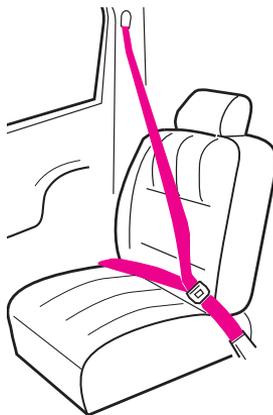
▲警告

シートベルトの種類によっては、本製品をご使用になれない場合がありますので、十分にご注意ください。

ブースターシートを使用するにあたり、もし不安に思うことがあれば、お車の取扱説明書をご確認ください。

ご使用可能なシートベルトの種類

本製品は、UN ECE-R16または他の同等の基準に基づいて認可された自動車3点式／リトラクター付きシートベルトを装備した車に使用できます。ただし、座席位置が、本製品の取扱説明書並びにお車の取扱説明書にある他の条件をすべて満たしている場合に限りです。



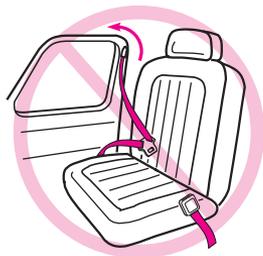
ご使用できないシートベルトの種類

以下に挙げるシートベルトを装備しているお車には、使用しないでください。

腰ベルトのみ



ドアに取り付けられている非可動式の腰または肩ベルト



パッシブシートベルト(ドアを閉めると自動的に装着されるシートベルト)



ブースターシートご使用の際には

警告

お子さまが正しく拘束されていない場合や、ブースターシートをお車に正しく取り付けしていない場合、急旋回、急停車及び衝突の際に、深刻なけがまたは死亡事故につながるおそれがあります。

① ブースターシートに座ったお子さまを拘束する際には、必ずお車の腰・肩のベルトをお使いください。



② 腰ベルトのみを使用することはおやめください。



警告

③ お車のベルトはお子さまの体に対し平らになるようにかけてください。決してねじらないでください。肩ベルトが緩い状態や、肩ベルトがお子さまの腕の下にあるような状態では使わないでください。



④ お車のベルトは肘掛の上ではなく、必ず肘掛の下を通してください。

お車のベルトにねじれがないことを確かめください。肩/腰のベルトのうち、腰にかかる部分は、お子さまの腰より低く、楽な位置で、腿にベルトが触れる位になるように調節してください。



⑤ お子さまがシートに浅く座らないようご注意ください。もしベルトをお子さまの体に合うように調節できない場合は、本製品はお使いにならないでください。他のチャイルドシートをお使いください。

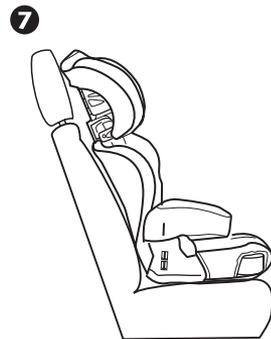


警告

お車の座席のヘッドレストが、ブースターシートの頭部サポートにあたるなどの原因により、不安定になる場合は使用しないでください。またブースターシートがお車の座席よりはみだすような場合は、本製品使用しないでください。⑥



⑦ ブースターシートの背面が、図の通り、お車の座席に対して平行に接しており、不安定にならないようにしてください。



ブースターシートのリクライニング

本ブースターシートのリクライニングには、図の通り、2段階あります。



① 背もたれを
起こした状態

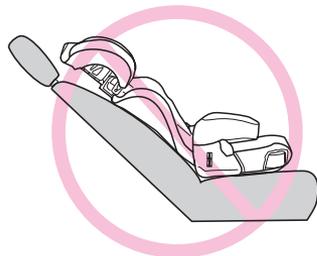
② 背もたれを
倒した状態



③

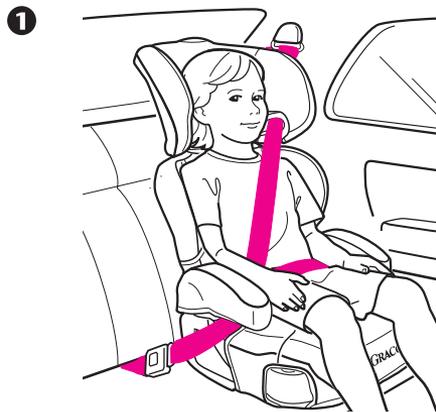
③ ブースターシートの背もたれは、図の通り、①・②の状態のどちらにおいてもお車の座席に対して平行に接していなければなりません。

※ ブースターシートを、②の位置よりもさらに倒しては使わないでください。



お子さまの座らせ方

- ① ブースターシートを、進行方向前方を向いたお車の座席（腰・肩ベルトを装備したものに限り）にしっかりと取り付けます。
- ② お子さまは、ブースターシートの背もたれに沿って背中をまっすぐに伸ばした状態で座らせてください。



①

3. 図②のように、肩ベルトを肩ベルトの通し穴に通し(図③は誤った通し方です)、バックルを締め、肩ベルトを上を引っ張り、しっかり締めます。

②



正

③



誤

4. ④ 頭部サポートを適切な高さに調節するには、図のように、ヘッドレストの下部がお子さまの肩の高さと同じであることが目安となります。

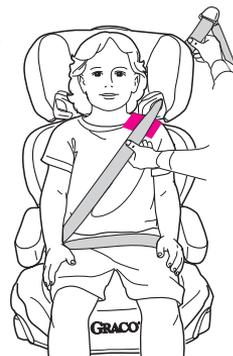
④



正

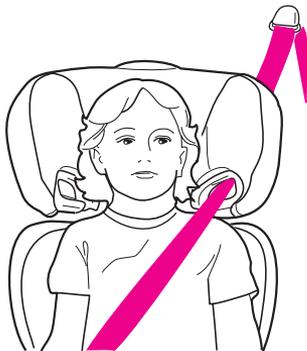
- ⑤ 肩ベルトは、図にある赤い部分にるようにかけてください。
腰ベルトは肘掛の下を通し、腰より低い位置になるように調節してください。

⑤



ベルトにはねじれがないことをお確かめください。

5. ⑥ もしベルトがお子さまの肩以外の部分にかかるような場合は、頭部サポートの高さを再度調節してください。(P29参照)



正

⑥

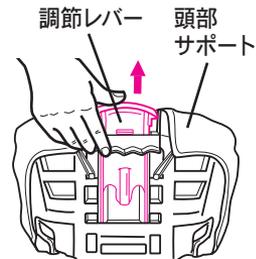


誤

頭部サポート(ヘッドサポート)の調節

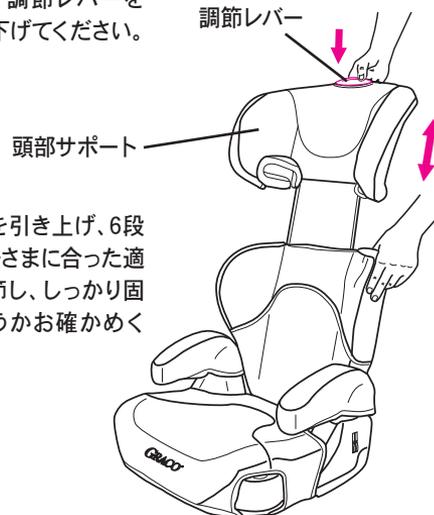
頭部サポートの高さを調節する際に、お子さまに少し前傾姿勢を取らせてください。

調節レバーを強く握り、頭部サポートを引き上げてください。頭部サポートの高さは6段階から選ぶことができます。



シート背面

低くするには、調節レバーを強く握り、押し下げてください。

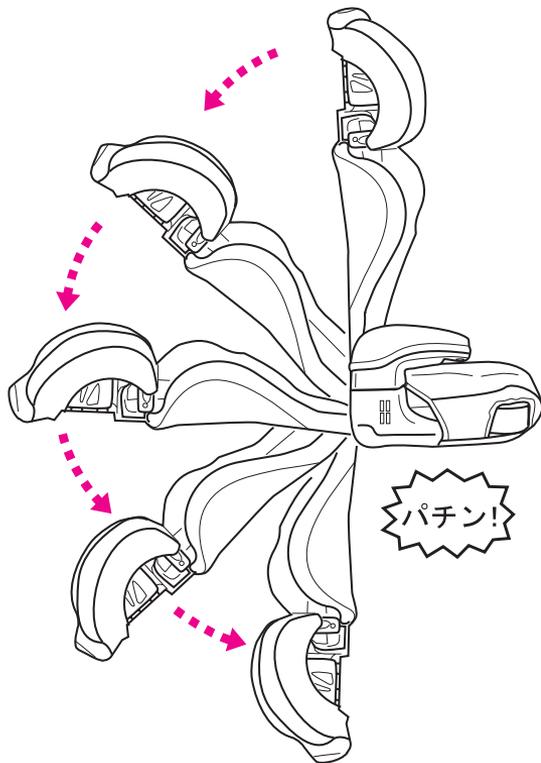


頭部サポートを引き上げ、6段階のうちのお子さまに合った適切な高さに調節し、しっかり固定されたかどうかお確かめください。

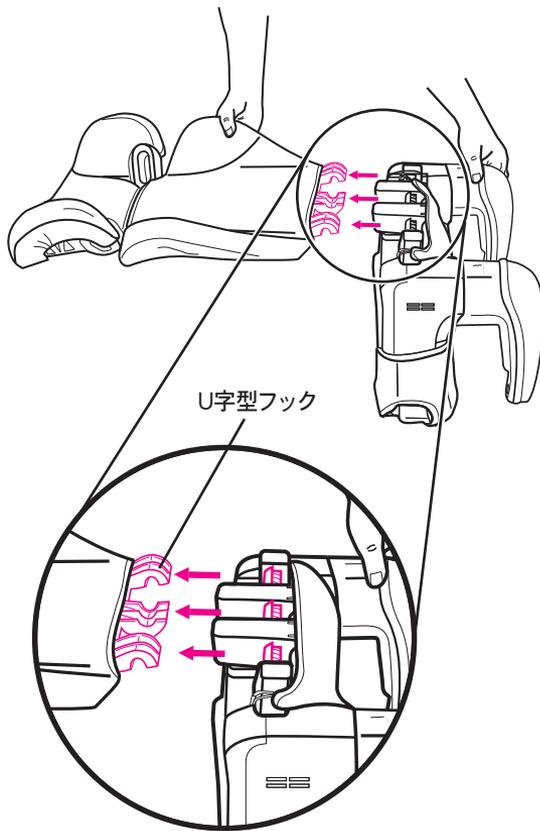
背もたれなしでご使用の場合 (背もたれの外し方)

- ① 図のような角度で背もたれを矢印の方向へ押し下げます。

※少し大きな音がしますが、故障ではありません。



- ② 図のような角度で背もたれの下部にあるU字型フックをベースから外し、背もたれを矢印の方向へ取り外してください。



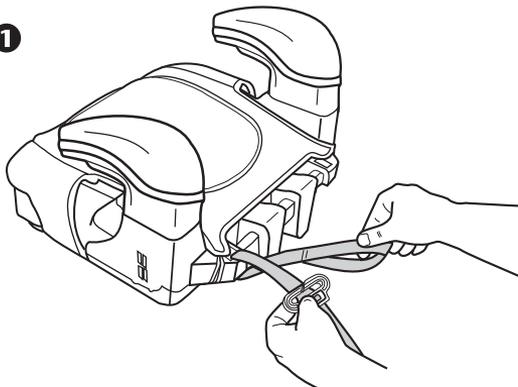
背もたれなしでご使用の場合 (肩ベルト調節クリップの使い方)

肩ベルトは、図に示してある赤い部分内にてお子さまの肩にかかるように締めてください。

もし肩ベルトが赤い部分から外れてしまう場合には、肩ベルト調節クリップをお使いください。

肩ベルト調節クリップをブースターシートに取り付けるには：

- 1 下の図にあるように、クリップに付いているストラップの輪のある先端からシートの後ろのバーに通してください。肩ベルト調節クリップは、お車のバックル側のバーに取り付けてください。

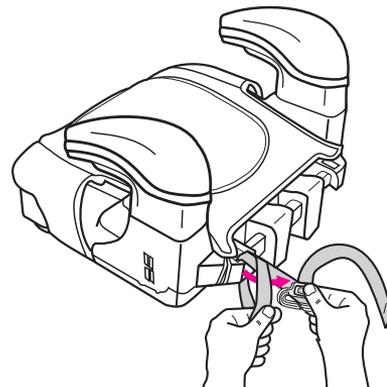


32

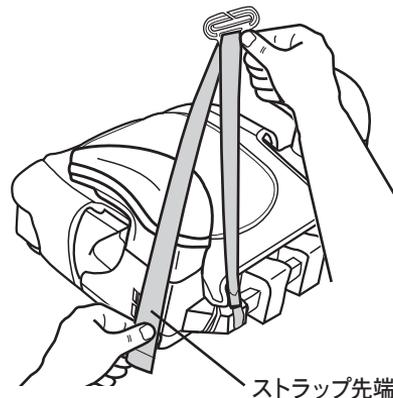
- 2 3 図にあるように、クリップとストラップを輪の部分に通し、クリップ側のストラップを上方へ引っ張ります。

※ストラップ先端がお子さまの背中側になるように取り付けてください。

2



3

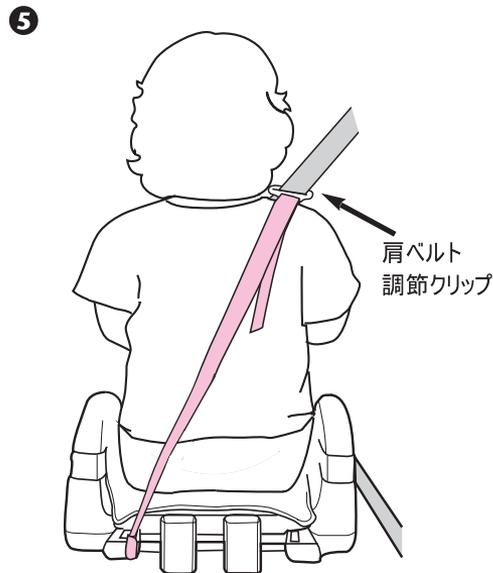


33

④ 図のように、お車の肩ベルトをクリップに通し、お子さまの肩に対して、ストラップを下に引いてクリップを締めます。腰ベルトは肘掛の下を通り、腰より低い位置に調節してください。シートベルトがねじれていないことを確かめください。



シートに座ったお子さまを後ろから見た図



⑤ お車のベルトの位置に対する警告については、21-23ページの「ブースターシートご使用の際には」を参照してください。

備考

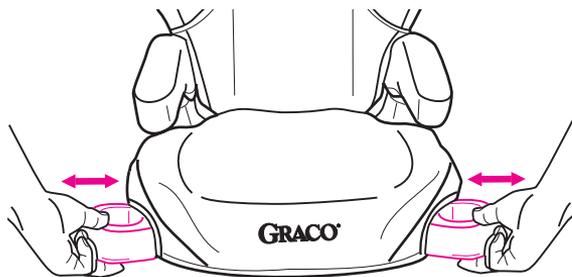
航空機内でのご使用

航空機内でのご使用については、航空機には肩ベルトがないため、安全性は保証されません。

カップホルダー

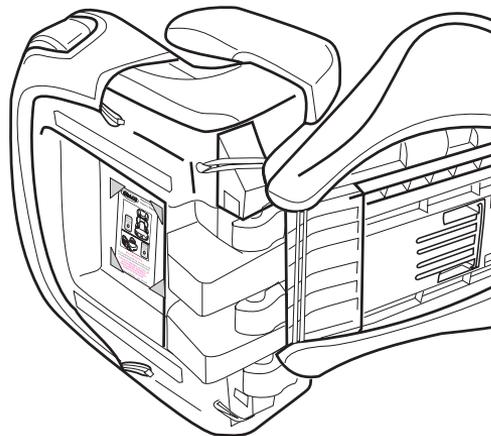
カップホルダーはシートの両側に収納することができます。

※やけどを防ぐために、カップホルダー内に熱い飲物の容器は入れないでください。



取扱説明書の保管

取扱説明書はシートの底部に保管できます。



お手入れとメンテナンス

樹脂部分にほこりなどが付着した場合

・タオルなどで乾拭きしてください。

水溶性の汚れ(果汁、ヨダレ、オシッコなど)の場合

・40℃前後のお湯にタオルを浸し、軽く絞って拭き取ってください。

非水溶性の汚れ(牛乳、油脂などの場合)

・40℃前後のお湯に中性洗剤を溶かし、スポンジを浸し、軽く絞って汚れた部分を軽くこすります。その後、水または湯水にタオルを浸し、軽く絞って充分に中性洗剤を拭き取ってください。

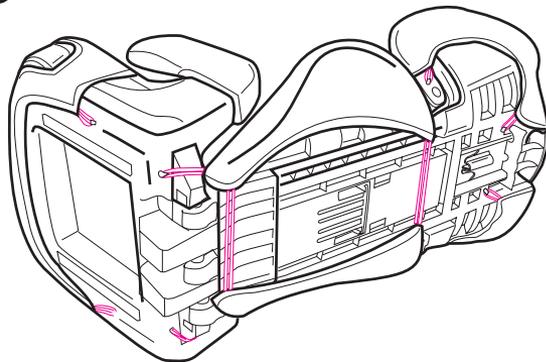
シンナーなどの溶剤は使用しないでください。変色、変形、劣化のおそれがあります。

部品の傷み、布地の破れやほつれなどの異常がないかを適時点検してください。もし異常が見つかった場合には、すぐに使用を中止し、弊社お客様サポートセンターにお問い合わせください。(P41参照)

シートカバーを取り外すには

① 輪になった伸縮性のストラップ(図の赤い部分を)シートから取り外します。

①



シートカバーを取り付けるには、先程の手順の逆の順序で行ってください。

※シートカバーを外した状態で使用しないでください。

シートカバーの洗濯について



※ねじり又は絞り禁止

- ・30℃以下のぬるま湯でやさしく手洗いしてください。
- ・洗濯機は使用しないでください
- ・塩素系漂白剤は使用しないでください。
- ・洗濯後は絞らずに干してください。
- ・ドライクリーニングはしないでください
- ・陰干してください。
- ・アイロンがけをしないでください

保管のしかた

- ・本体をポリ袋などに入れ、直射日光の当たらない、冷暗所に保管してください。
- ・夏季の高温になる場所での保管は避けてください。
- ・荷物を重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。

廃棄方法

- ・お住まいの各自治体の指示にしたがって処分してください。(地球環境保護のため、指示された場所以外には放置しないでください。)

保証について

〈保証期間とアフターサービス〉

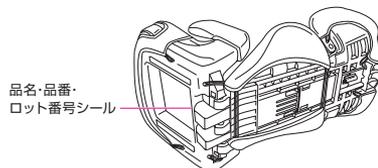
・アフターサービスについて

ご使用中に故障などが発生したり、点検中に発見した場合、部品の交換または修理の必要が生じた場合、及びその他異常を感じた場合は、ご使用を中止し製品名・品番・ロット番号をご確認のうえ弊社お客様サポートセンター(0120-415-814)または、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

・保証期間中(購入日より1年間です。)に部品の欠品、不良加工など弊社の責任によるもの、取扱説明書や注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、保証規定にもとづき無償修理を致します。ただし、お預かりした製品を確認した結果、弊社にて修理ができないと判断した場合は製品交換とさせていただきます。

・ご購入日より3年以上経過した製品についての修理はいたしますが、製品の修理箇所以外の品質の保証はいたしかねます。(修理箇所の保証期間は1カ月です。)また、製造中止後の製品については、修理必要部品の在庫がなくなった場合、修理が出来ないこともあります。(部品の保有期間は、製造中止後3年間です。)

・お問い合わせの際は、スムーズな対応が行えますよう、座面裏面シールの品名・品番・ロット番号を必ずお伝えください。



アフターサービスについての連絡先

アップリカ・チルドレンズプロダクツ合同会社

〈電話連絡先〉

お客様サポートセンター TEL 0120-415-814

携帯電話からご利用の場合(通話料お客様負担) TEL 0570-004-155

受付時間: AM10:00~PM5:00(土、日、祝日、弊社所定休日を除く)

保証規定

保証規定

- (1) 製品の保証期間は、購入日より1年間です。
- (2) 保証期間中に不良加工など弊社の責任によるもの、取扱説明書や注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合は無償修理をいたします。
- (3) 保証期間中でも次のような場合には有償での修理あるいは交換などでの対応となり、また当該対応のために要する送料をご負担いただきます。また場合により、対応自体ができない場合もございますので予めご了承ください。
 - a. 本書の提示のない場合(製品に同梱されている取扱説明書にあります。)
 - b. 本書に購入日や販売店の記載がない場合、またはこれらの記載が書き換えられている場合
 - c. お客様の誤った使い方(取扱説明書やご使用上の注意において禁じている行為)やお手入れ不良、または改造や不当な修理による故障、損傷、破損など
 - d. メッキ部の錆、塗装部の剥がれ、キズ、歪み、縫製品・樹脂部の紫外線劣化、変色など、通常使用における自然劣化
 - e. 消耗品の消耗、故障、損傷など
 - f. 縫製品の色あせ、擦り切れ、キズや破れ、その他の破損
 - g. 地震、水害、落雷などの自然災害や火災などの影響による故障、損傷、破損など
 - h. 部品の紛失および破損
- (4) 製品による二次的な損傷や損害などは本保証の対象外となります。
- (5) 一度ご使用になった製品の他の製品へのお取り替えは原則として行っておりません。
- (6) 事故や落下など強い衝撃を受けた製品は本保証の対象外となります。
- (7) 本保証は日本国内で購入し使用した場合のみ有効です。
- (8) 業務用、施設用など一般家庭以外で使用された場合は本保証の対象外です。
- (9) 本保証は本書に記載の販売店から購入日に購入したお客様(贈答品については当該お客様より贈答を受けた方)にのみ有効です。ネットオークション、フリーマーケット、リサイクルショップなどにより第三者から購入したり譲渡を受けた使用経緯の確認できない製品につきましては本保証は適用されません。